

草加市内の候補地紹介

1. 柿木フーズサイト公園ビオトープ

2. 古綾瀬自然ひろば



柿木フーズサイト公園ビオトープ (かきのきフーズサイトこうえんビオトープ)

- 草加柿木地区産業団地（草加柿木フーズサイト）の整備に伴い、柿木田んぼに自生していた希少植物（コギシギシ、ウスゲチョウジタデ、ヌマトラノオ、キクモなど15種）の移植先として公園内に整備したビオトープ。
- 埼玉県（企業局 地域整備事務所）が造成し、令和3年4月より草加市環境課が引き継いで管理を行っている。

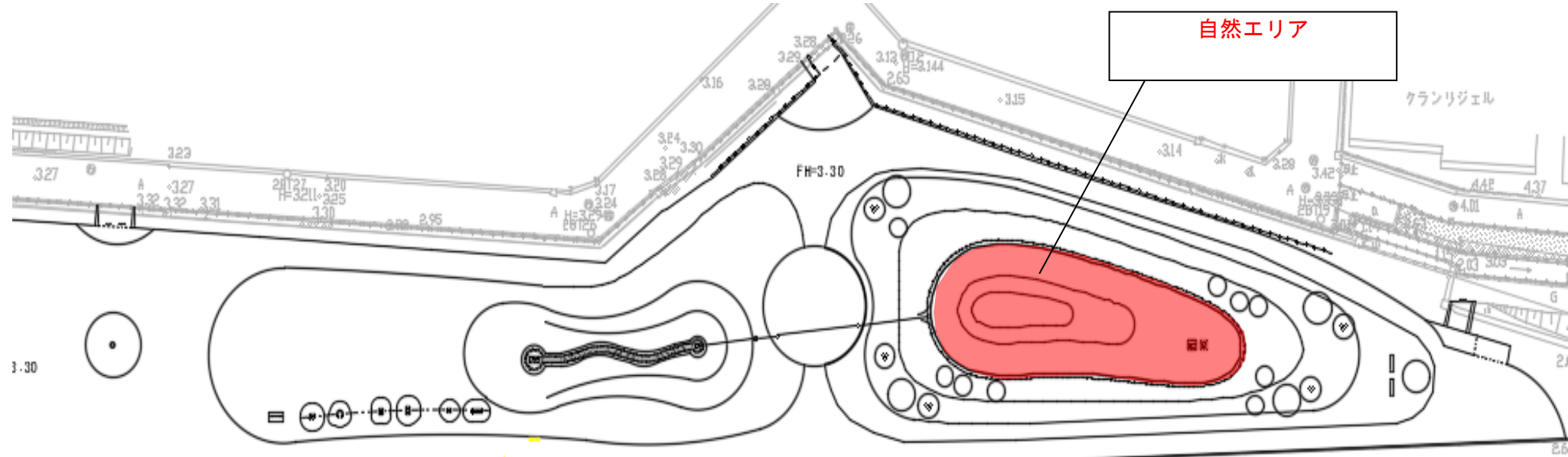


柿木フーズサイト公園ビオトープ(概要・位置)

所在地	草加市柿木町
目的	柿木田んぼに自生していた希少植物を移植し、定着を目指して整備された。 移植種は全部で15種。
面積	公園全体で、約1.3ha(ヘクタール)、 うちビオトープ(自然エリア)は約600㎡
交通	獨協大学前駅東口からパリポリくんバス 「柿木公民館行」終点下車し徒歩15分程度



柿木フーズサイト公園ビオトープ（自然エリア）



【移植した植物】

No	植物種	環境省RL	埼玉県RDB
1	ヒメミズワラビ		NT
2	コギシギシ	VU	VU
3	コイヌガラシ	NT	NT
4	ミズマツバ	VU	VU
5	ウスゲチョウジタデ	NT	VU
6	ヌマトラノオ		NT
7	アブノメ		NT
8	オオアブノメ	VU	EN
9	キクモ		NT
10	タウコギ		NT
11	タタラカンガレイ		CR
12	マツカサススキ		NT
13	シロバナサクラタデ		NT
14	イチヨウウキゴケ	NT	VU
15	シャジクモ	VU	VU

※環境省RL: 環境省レッドリスト
 ※埼玉県RDB: 埼玉県レッドデータブック

CR: 絶滅危惧ⅠA類
 EN: 絶滅危惧ⅠB類
 VU: 絶滅危惧Ⅱ類
 NT: 準絶滅危惧種



キクモ



コギシギシ



ヌマトラノオ



イチヨウウキゴケ



タタラカンガレイ



シロバナサクラタデ

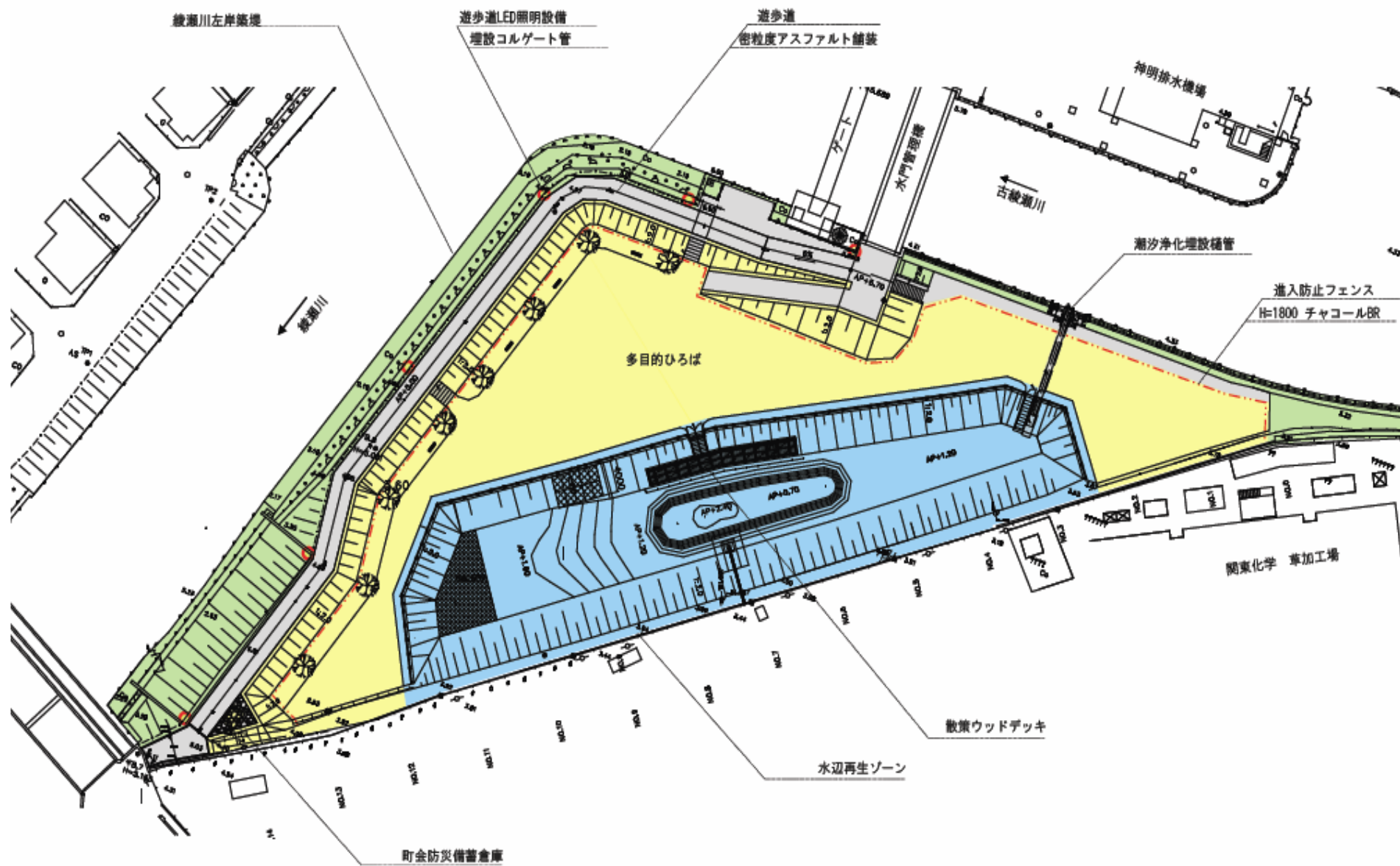
※令和3年9月からは新たに希少植物のヒメミソハギが確認され、併せてモニタリングを行っています(合計16種)。

古綾瀬自然ひろば(ふるあやせしぜんひろば)

- 平成21年度に埼玉県の水辺再生100プラン事業に採択され、平成25年10月に完成。
- 全体をビオトープとしつつ、「多目的ひろば」を併設することで、河川との距離を縮めることができる場所としています。
- 平成25年7月25日付けで草加市、埼玉県越谷県土整備事務所、草加環境推進協議会、地元町会により「古綾瀬自然ひろば」の維持管理に関する覚書を締結し、除草、樹木剪定、場内の清掃を実施。



古綾瀬自然ひろば(管理区分図)



古綾瀬自然ひろば(ウッドデッキ・多目的ひろば)



古綾瀬自然ひろば(ビオトープ池)



草加環境推進協議会による維持管理 (草刈り・水生生物調査)

